

赤穂高校3年生の皆様へ

駒ヶ根市議会議長 小原茂幸

「高校生未来会議議場スピーチ」におけるフィードバックについて

この度は、大変お忙しい中、高校生未来会議にご参加いただき、誠にありがとうございました。

私たち駒ヶ根市議会は、次代を担う皆さんに、政治や議会などについて少しでも興味を持ってほしい、そして、一緒に地域課題や未来について考える機会を大切にしたいという思いから、今回初めてこのような企画をいたしました。

議場スピーチでの提案はもちろんのこと、アイデア選挙においておしくも選出されなかった提案も含め、皆さんが示してくださった新鮮で力強い意見やアイデアに、心から感銘を受けました。地域をより良くするために、真剣に取り組む姿勢は、私たち議会の励みとなり、駒ヶ根市の未来に大きな可能性を感じさせてくれました。

つきましては、議場スピーチにおいてクラス代表の皆さんからご提案をいただいた内容について、別紙のとおりフィードバックいたします。当市議会として、ご提案やご意見を真摯に受け止め、市政運営や政策立案に反映できるよう努めてまいります。

最後になりますが、今回の経験が、皆さんにとって政治や地方自治などについて考えるきっかけとなり、選挙や議会活動をより身近に感じてもらう機会になっていれば大変嬉しく思います。皆さんのこれからのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

この度は本当にありがとうございました。

駒ヶ根市議会事務局 担当：春日・伊藤

〒399-4192 長野県駒ヶ根市赤須町 20 番 1 号

TEL0265-81-6191 (直通) FAX0265-83-4348

E-mail : gikai@city.komagane.lg.jp

## 【3年A組5班】「駒ヶ根の自然を生かすアウトレット」

3年A組の皆さん、素晴らしいプレゼンテーションありがとうございました。駒ヶ根の自然を生かしつつ、地域活性化と持続可能性を融合させたアウトレットのアイデアには大きな可能性を感じます。

### ポジティブな点

#### 1. 地域資源を活用した発想

自然環境を重視し、古民家リノベーションや四季を感じられる木々の植栽など、駒ヶ根ならではの魅力を引き出す工夫が優れています。

#### 2. SDGs への配慮

古本屋や古着屋の提案、リサイクルやリメイクを取り入れる発想は、環境問題への関心を示しており評価できます。

#### 3. 高校生との連携

高校生とのコラボ企画を取り入れることで、若者のアイデアを反映し、地域住民と若者が交流する仕組みを提案している点は斬新です。

#### 4. 具体的な場所と設計への言及

駒ヶ根駅周辺という具体的なエリアの活用に言及していることで実現性を感じられます。

### 検討すべき点

#### 1. 経済的な実現可能性

具体的な費用や予算に関する検討をはじめ、リノベーションや木の植栽、バリアフリー対応のコストについても検討できれば、より現実的な提案になると思います。

#### 2. 競合との違いの明確化

この地域独自の商品を置くこと、まち歩きなどから地域の魅力を再発見する体験等、既存のアウトレットモールとの違いや差別化が具体的に示されるとより良いと思います。

#### 3. 地元住民等の意見収集

クラス内で意見を収集した点は非常に良かったと思います。これに住民や事業者などの幅広い層の声を取り入れると、提案の説得力がさらに増すと思います。

### 駒ヶ根市議会からのフィードバック

皆さんの提案は、駒ヶ根市の活性化に向けた強い意欲と創造性が感じられる素晴らしいアイデアです。以下のとおり、フィードバックします。

- ① 駒ヶ根駅周辺の空き家（空き店舗）の活用可能性など、状況調査について検討します。
- ② 駒ヶ根駅周辺の商店街関係者等の皆さんへ向けて、今回のように高校生が直接プレゼンしたり、意見交換したりする機会を設けることを模索します。
- ③ 一体的なアウトレットの実現は難しい部分がありますが、フリースペースや高校生が中心となり運営ができるようなチャレンジショップなどについて、空き家（空き店舗）の活用方法を皆さんと一緒に探りながら、少しでも実現できるよう努めます。
- ④ フリースペースの設置について、駒ヶ根市への要望を継続しながら実現可能な方法を模索します。

## 【3年B組6班】「シャッター街の活性化について」

3年B組6班の皆さん、素晴らしいプレゼンテーションありがとうございました。駒ヶ根市のシャッター街問題に真摯に向き合い、現状・課題と具体的な解決策を深く分析した提案に感銘を受けました。特に、2034計画の長期的視野とリニア開業に伴う人口増加を見据えた戦略には、新しい可能性を感じます。

### ポジティブな点

#### 1. 現状分析の深さ

シャッター街の原因やその背景について、多角的な視点で調査されており、説得力のある分析ができています。特に、商店街の構造的な問題（1階が店舗、2階が住居）や家賃設定など、具体的な課題が明確に示されています。また、鳥取県や愛知県など、他地域での成功事例を調査し、それを駒ヶ根市に適用しようとする姿勢が良いです。これにより、提案の実現性が高まっています。

#### 2. 2034計画のビジョン

リニア中央新幹線の開業に合わせた計画という長期的視点は、駒ヶ根市の未来を考えた優れたアイデアです。また、テナントミックスサポートマネージャーの導入は、商店街の活性化に向けた実行力を高めるための具体的かつ革新的な提案です。

#### 3. メリットと課題のバランス

計画によるメリットだけでなく、デメリットや課題についても誠実に言及しており、現実的な視点が感じられます。

### 検討すべき点

#### 1. 予算と資金調達方法の具体性

必要な予算が示されていますが、具体的な資金調達方法（例：国・県からの補助金、クラウドファンディングなど）やその持続可能性についての検討ができるとさらに良かったと思います。また、2034計画に向けて、何をいつまでに達成すべきかを示せると、より計画が明確化されます。

#### 2. 人口増加の見通しの確実性

リニア開業による人口増加の予測は、山梨県の事例を参考にされていますが、駒ヶ根市特有の条件を踏まえた検証ができるとより良いと思います。観光地や住宅地としての競争力、交通インフラ整備や公共交通の利用促進をどのように高めるかなど、具体的な施策が盛り込めると実現性が増します。

#### 3. 地域住民の参加促進

提案には住民の協力が必要不可欠です。商店街や住民の声を取り入れ、中心市街地活性化の取り組みなどの提案（例えば、今はないお店で需要があるものなど）を明確にすれば、さらに魅力的な提案になると思います。

### 駒ヶ根市議会からのフィードバック

皆さんの提案は、駒ヶ根市の未来を大きく変える可能性を秘めた素晴らしいアイデアです。

以下のとおり、フィードバックします。

- ① ご紹介いただいた先進事例やテナントミックスサポートマネージャー導入（地域おこし協力隊の活用など）等について調査・研究を行います。
- ② A組5班の提案内容と同様に、駒ヶ根駅周辺の空き家（空き店舗）の活用可能性など、状況調査について検討するとともに、駒ヶ根駅周辺の商店街関係者等の皆さんへ向けて、今回のように高校生が直接プレゼンしたり、意見交換したりする機会を設けることを模索します。

## 【3年C組5班】「誰もが楽しめる街作り～100年先も明るい未来へ～」

3年C組5班の皆さん、素晴らしいプレゼンテーションありがとうございました。持続可能な街づくりを目指した「100年先の明るい未来」という視点が素晴らしいです。長期的なビジョンを持ちながら、現実的な課題と向き合う姿勢に感銘を受けました。

### ポジティブな点

#### 1. 多面的なアプローチ

「施設」と「交通」の2つの観点から提案が構成されている点が優れています。これにより、幅広い層のニーズに対応した提案となっています。

#### 2. 地域と国際性の融合

「ビアフラワーガーデンプレイス」で友好都市ポカラ市との連携を提案している点は、地域の魅力向上に国際性を取り入れる素晴らしいアイデアです。

#### 3. 具体的な課題と解決策の提示

空き地の利用、JICAとの協力、出店者への呼びかけ、バス運行の必要性など、課題を具体的に示し、それに対する解決策を提案している点は非常に実現性を感じられます。

### 検討すべき点

#### 1. 経済的実現可能性

ビアフラワーガーデンプレイスやプールの建設・維持費、バスの運行コスト・収益などが明確化されるとさらに説得力が増すと思います。

#### 2. 利用者の詳細なニーズ分析

バス・プール利用者の具体的なターゲット層などの分析があると、さらに具体的な計画となります。

#### 3. 関係者との協力

提案の中に飲食店の意見収集についての説明がありましたが、さらに幅広い層（高齢者、若者、観光業関係者など）の意見を取り入れると説得力が増すと思います。

### 駒ヶ根市議会からのフィードバック

皆さんの提案は、駒ヶ根市の魅力向上と地域の未来を考えるうえで非常に刺激的であり、実現の可能性を感じられるものです。以下のとおり、フィードバックします。

- ① 幅広いニーズ調査の必要性や財政状況などから、皆さんが理想とするプールの設置は難しい状況ですが、周辺の公共・民間プールなどの営業状況や今後の見通しなどを踏まえ、上伊那郡や南信地域といった広域的な視点での実現可能性を探ります。
- ② 以前、市内循環バスが運行されていましたが、利用者数の少なさから、現在はデマンド型乗合タクシー（自宅から目的地まで乗り合いで運行するタクシー）が導入されています。今回の提案を受け、例えば、高校生をターゲットにした循環バスの運行なども含め、再検討の可能性を模索します。
- ③ 駒ヶ根高原にある観光施設「駒ヶ根ファームス」一帯では、再開発計画（駒ヶ根高原グランドデザイン）が進行中です。既存の早太郎温泉や南信州ビールと提案されたビアフラワーガーデンプレイスとの連携の可能性について模索します。
- ④ 検疫の課題からポカラ市の植物を駒ヶ根に持ち込むことは難しい面がありますが、ポカラ市との友好関係をさらに深めるため、提案内容をJICAやJOCAに共有し、その可能性を探ります。

## 【3年D組1班】「駒ヶ根市を舞台にしたゲームを作ろう!!!」

3年D組1班の皆さん、素晴らしいプレゼンテーションをありがとうございました。駒ヶ根市の魅力をゲームという新しい視点で伝える提案は、非常に独創的で、現代の多様なコミュニケーション手段にマッチしていると思います。地域の魅力を若い世代に発信するという目的を明確に持ち、それを具体的なアイデアに落とし込んだ努力に感謝します。

### ポジティブな点

#### 1. 現代的なアプローチ

ゲームという媒体を活用することで、若い世代だけでなく幅広い層に駒ヶ根市の魅力を発信できる可能性があり、地域活性化の新たな視点として評価できます。

#### 2. 具体性のある提案

ゲームの設定や内容、観光スポットの再現、さらに技術面（Unreal Engine など）など、具体的なアイデアを提示しており、実現可能性が感じられました。

#### 3. 資金調達の多様な視点

クラウドファンディングという資金調達の具体的な方法を提案しており、他の成功事例を引き合いに出して説得力を持たせています。

#### 4. 地域のストーリー性を強調

光前寺や紅葉まつりといった地域の観光資源をゲームに取り入れることで、駒ヶ根市ならではの独自性をアピールできるアイデアです。

### 検討すべき点

#### 1. 資金面と継続可能性

クラウドファンディングや地域企業との協力を提案している点は素晴らしいですが、具体的な資金計画（目標額や費用内訳）をさらに詰めることにより現実味が増すと思います。また、ゲーム開発後の維持費や運営体制についても検討できるとより良い内容になります。

#### 2. 競争環境と差別化

既存の地域発信ゲームや観光アプリとの差別化を明確にすることが重要です。「駒ヶ根だからこそ体験できる」独自性をさらに掘り下げると面白いと思います。

#### 3. ターゲット層の明確化

ゲームがどの世代に向けて作られているのかをもう少し明確にすることで、内容やデザインの方向性がより具体的になります。若い世代だけでなく、移住希望者や観光客にもアプローチできる形が望ましいです。

### 駒ヶ根市議会からのフィードバック

皆さんの提案は、地域発信の新たな可能性を切り開く力を持つものです。ゲームという手段が駒ヶ根市の魅力を国内外に伝える大きな武器になることを期待しています。以下のとおり、フィードバックします。

- ① eスポーツなどを含め、他事例の調査・研究が必要であると考え、併せて駒ヶ根市内で現状利用されているデジタルツールなどを改めて確認することも重要です。
- ② ゲームを実際に体験できる機会を模索します。
- ③ 高校生の皆さんをはじめ、地元企業・観光事業者との連携の可能性を探りながら、高校生の皆さんと関係者が意見交換できる場や提案を具体化する方法について検討します。

## 【3年E組4班】「さあ作ろう！プール復活大作戦」

3年E組4班の皆さん、素晴らしいプレゼンテーションをありがとうございました。プール復活というテーマに、市民生活の利便性や地域活性化を絡めた提案には、大きな可能性を感じました。

### ポジティブな点

#### 1. 地域の課題に焦点を当てた発想

元々あった市民プールの復活をテーマにし、市民のニーズを考えた提案である点が素晴らしいです。さらに、暑さ対策や健康促進など、社会的な背景を踏まえた理由付けが明確です。

#### 2. 持続可能性を意識した取り組み

温泉を利用した温水プールの発想は、地域の資源を有効活用し、エネルギーコストの削減を目指すという点で非常に優れています。SDGsを考慮している点も評価できます。

#### 3. 地域活性化への貢献

「上伊那対抗水泳対決」や賞品を伴うイベントの提案は、地域内外からの集客を促進する具体策として魅力的です。また、関連施設との連携で経済効果を高めようとする視点も良いです。

#### 4. 安全面への配慮

監視体制や水質管理、定期的な点検といった安全面に配慮して考えてくれている点は、提案を実現させていく上で重要なポイントです。

### 検討すべき点

#### 1. 経済的な実現可能性

プール建設や維持管理にかかる具体的なコスト、予算の調達方法について、もう少し詳細な検討があるとさらに実現性が増すと思います。また、早太郎温泉からの温泉水を利用するという着眼点は素晴らしいですが、地元の観光施設で使っている温泉容量+プールに必要な容量を積算し、全体の容量をカバーできるかどうかなどの考察があれば、より深められたと思います。

#### 2. 競合施設との差別化

他市町村の温水プールや温泉施設との違いの明確化や、「駒ヶ根ならではの」特徴を強調するために、プールでの特別体験や独自サービスを考えてみると面白い企画が出来上がると思います。

#### 3. 季節や施設稼働率の課題

温水プールは年間を通して利用できる設計ですが、夏以外の季節での利用者数が少ない場合の対策（例：冬季イベント、地域住民のための割引プランなど）も考慮すると良いと思います。

### 駒ヶ根市議会からのフィードバック

皆さんの提案には、駒ヶ根市の魅力を高め、住民の生活をより豊かにする可能性が十分に感じられます。駒ヶ根市をより魅力的な街にするための第一歩です。以下のとおり、フィードバックします。

- ① 現状は幅広いニーズ調査の必要性や財政状況などから、皆さんが理想とするプールの設置は難しい状況ですが、C組の提案内容とも連携しつつ、周辺の公共・民間プールなどの営業状況や今後の見通しなどを踏まえ、上伊那郡や南信地域といった広域的な視点での実現可能性を探ります。
- ② 温泉の源泉を使用する発想は大変素晴らしいですが、現状は源泉量が非常に少なく、今後、新たな源泉を求めて掘削が予定されています。その進展を見守りながら、実現への道筋を探ります。
- ③ 駒ヶ根高原にある観光施設「駒ヶ根ファームス」一帯では、再開発計画（駒ヶ根高原グランドデザイン）が進行中です。C組5班の提案内容と連携を図りながら、既存の早太郎温泉とのコラボレーションの可能性を見据え、現状を確認しつつ次のステップを検討します。

## 最後に

どの提案も、地域の未来を真剣に考え、駒ヶ根市をより良い場所にしようという熱意にあふれていました。若い皆さんの発想力と行動力が駒ヶ根の未来を切り開く大きな力になると確信しています。それぞれの班が授業や受験など学校生活が大変お忙しい中、調査や議論を重ねて創意工夫を凝らした提案をまとめてくれたことに心から感謝します。

皆さんのアイデアは、駒ヶ根市の未来に希望をもたらすものであり、これからの地域づくりにおける貴重なインスピレーションになることを確信しています。今回の高校生未来会議は、当市議会としても多くの気づきや学びを得る貴重な機会となりました。皆さんからいただいた新たな視点を胸に、より一層地域のために尽力していく所存です。これからも地域の発展に向けて一緒に頑張っていきましょう。本当にありがとうございました。